

令和3年度 老人福祉センター横浜市ユートピア青葉 収支決算書

(単位：円)

収入の部	予算額	決算額	差引	備考
市委託料	37,840,000	37,940,000	△ 100,000	横浜市（介護予防普及啓発事業収入含む）
参加費収入	500,000	265,314	234,686	講座参加費収入、貸出機材（リソ）利用料等
緊急雇用創出費	936,000	641,284	294,716	
その他収入	55,000	49,000	6,000	研修受入費、公衆電話代収入等
計	39,331,000	38,895,598	435,402	

(単位：円)

支出の部	予算額	決算額	差引	備考
人件費	22,629,100	19,740,282	2,888,818	
給与	11,294,100	5,582,449	5,711,651	職員給与、賞与
社会保険料等	2,182,000	976,722	1,205,278	
賃金	8,673,000	12,850,931	△ 4,177,931	非常勤職員給与
その他（通勤手当）	480,000	330,180	149,820	
事務費	2,573,000	3,265,886	△ 692,886	自主事業・介護予防普及啓発事業含む
旅費	10,000	13,922	△ 3,922	
消耗品費	300,000	402,237	△ 102,237	
会議賄費	3,000	0	3,000	
印刷製本費	50,000	32,055	17,945	広報誌印刷代4部門割
通信運搬費	40,000	330,674	△ 290,674	
使用料及び賃借料	315,000	364,264	△ 49,264	カラオケ機器、玄関等マット、印刷機機器、
備品購入費	50,000	346,988	△ 296,988	
手数料	5,000	4,510	490	
その他諸費	200,000	1,771,236	△ 1,571,236	各種会費・新聞代等 令和2年度分戻入等
事業費	800,000	792,340	7,660	
自主事業費	800,000	792,340	7,660	
管理費	13,100,000	14,291,590	△ 1,191,590	
光熱水費	7,500,000	7,002,556	497,444	
電気	3,660,000	3,148,396	511,604	
ガス	2,040,000	2,231,033	△ 191,033	
水道	1,800,000	1,623,127	176,873	
修繕費	800,000	1,627,586	△ 827,586	
設備保全費	4,800,000	5,661,448	△ 861,448	
定期清掃	1,630,000	1,733,583	△ 103,583	害虫駆除含む
機械警備	174,000	177,144	△ 3,144	
設備総合巡視点検	244,000	254,980	△ 10,980	
空調設備	810,000	1,425,204	△ 615,204	
電気設備	83,000	134,871	△ 51,871	
昇降機	206,000	121,619	84,381	
自動ドア	53,000	62,269	△ 9,269	
消防設備	320,000	449,570	△ 129,570	
その他保全費	1,280,000	1,302,208	△ 22,208	駐車場保守、利用者用コピー機・印刷機保守、植栽保守等
共益費	0	0	0	
公租公課	30,000	0	30,000	
二一ズ対応費	0	0	0	
本部経費	998,900	805,500	193,400	
計	39,331,000	38,895,598	435,402	

1 開館日数(日)																										
開館日数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	29		30		29		30		30		29		30		29		26		26		27		30		345	
2 利用者数(人)																										
延べ利用者数 (①+②+③)	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	2,688		2,500		2,786		2,618		1,993		2,162		1,316		2,630		3,113		2,226		2,125		2,406		28,563	
個人利用 (①小計)	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	129		129		153		110		135		135		133		136		148		130		163		175		1,676	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	110	19	104	25	115	38	91	19	113	22	106	29	106	27	109	27	127	21	111	19	139	24	150	25	1,381	295
団体利用 (②小計)	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	2,398		2,093		2,404		2,288		1,700		1,855		988		2,177		2,204		1,911		1,782		2,040		23,840	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
趣味の教室	17	226	15	142	22	208	14	118	14	149	21	176	37	87	19	53	26	61	17	42	23	50	24	52	249	1,364
教室OB会	16	99	7	73	44	160	12	63	10	59	10	60	3	53	12	52	9	70	4	69	5	79	4	67	136	904
その他団体	566	1,474	512	1,341	471	1,272	514	1,339	458	999	454	1,134	245	563	584	1,457	613	1,425	562	1,217	490	1,135	504	1,389	5,973	14,745
シニア大学	0	0	3	0	86	141	88	140	7	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	184	285
その他 (③小計)	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
	161		278		229		220		158		172		195		317		761		185		180		191		3,047	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
視察・見学	0	2	0	0	0	0	7	8	1	0	5	3	1	4	2	3	1	4	1	2	0	7	0	4	18	37
地域開放	63	96	140	138	103	126	87	118	65	92	68	96	59	131	128	184	334	422	76	106	78	95	69	118	1,270	1,722
3 各種相談事業の開催実績(人)																										
区分	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
健康相談	3		0		0		0		0		0		0		0		0		2		0		0		5	
生活相談	41		48		38		49		51		50		41		43		38		39		42		44		524	
職業相談	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
保健相談	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
栄養相談	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
合計	44		48		38		49		51		50		41		43		38		41		42		44		529	
4 施設利用の実績(人)																										
区分	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
浴室	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
シャワー	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
図書室(任意)	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
〇〇(任意)	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
〇〇(任意)	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	
5 新規利用証の発行数(人)																										
	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
発行数	0		0		1		0		0		10		3		9		3		0		0		21		47	
6 事故報告等件数(区地域振興課へ報告書を提出した件数を記載)																										
	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
件数	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		2		0		2	

(その他)

- ・提出期限は、翌月の10日までに各区地域振興課及び健康福祉局に報告するものとする。
- ・(任意)と記載したもの以外は、必須事項とする。

老人福祉センター横浜市ユートピア青葉 占有利用状況報告書(部屋別稼働状況)

	会議室(A)		会議室(B)		生きがい作業室		工作室		和室		機能回復訓練室	
	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率
	総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数	
4月	41	47.1%	43	49.4%	43	49.4%	39	44.8%	17	19.5%	74	63.8%
	87		87		87		87		87		87	
5月	43	47.8%	42	46.7%	40	44.4%	38	42.2%	20	22.2%	73	60.8%
	90		90		90		90		90		90	
6月	47	54.0%	47	54.0%	38	43.7%	48	55.2%	16	18.4%	77	66.4%
	87		87		87		87		87		87	
7月	47	52.2%	46	51.1%	39	43.3%	44	48.9%	20	22.2%	76	63.3%
	90		90		90		90		90		90	
8月	38	42.2%	36	40.0%	26	28.9%	35	38.9%	6	6.7%	71	59.2%
	90		90		90		90		90		90	
9月	33	37.9%	33	37.9%	29	33.3%	34	39.1%	18	20.0%	68	58.6%
	87		87		87		87		87		90	
半期計	249	46.9%	247	46.5%	215	40.5%	238	44.8%	97	18.2%	439	62.0%
	531		531		531		531		531		534	
10月	24	26.7%	23	25.6%	16	17.8%	24	26.7%	8	8.9%	38	31.7%
	90		90		90		90		90		90	
11月	50	57.5%	45	51.7%	45	51.7%	45	51.7%	21	24.1%	79	68.1%
	87		87		87		87		87		87	
12月	45	57.7%	44	56.4%	41	52.6%	39	50.0%	21	26.9%	87	83.7%
	78		78		78		78		78		78	
1月	38	48.7%	37	47.4%	31	39.7%	39	50.0%	15	19.2%	69	66.3%
	78		78		78		78		78		78	
2月	39	48.1%	36	44.4%	34	42.0%	44	54.3%	13	16.0%	63	58.3%
	81		81		81		81		81		81	
3月	39	43.3%	42	46.7%	40	44.4%	46	51.1%	18	20.0%	67	55.8%
	90		90		90		90		90		90	
半期計	235	46.6%	227	45.0%	207	41.1%	237	47.0%	96	19.0%	403	60.0%
	504		504		504		504		504		504	
合計	484	46.8%	474	45.8%	422	40.8%	475	45.9%	193	18.6%	842	61.0%
	1035		1035		1035		1035		1035		1038	

老人福祉センター横浜市ユートピア青葉 占有利用状況報告書(時間帯別稼働状況)

会議室 工作室 生きがい 作業室 和室	9:15-11:15		11:45-13:45		14:15-16:15		計		機能 回復 訓練室	9:15-10:45		11:15-12:45		13:15-14:45		15:15-16:45		計	
	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率		稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率	稼働 コマ数	稼働率
	総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数			総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数		総 コマ数	
4月	63 145	43.4%	59 145	40.7%	61 145	42.1%	183 435	42.1%	4月	22 29	75.9%	21 29	72.4%	14 29	48.3%	17 29	58.6%	74 116	63.8%
5月	68 150	45.3%	59 150	39.3%	56 150	37.3%	183 450	40.7%	5月	18 30	60.0%	23 30	76.7%	16 30	53.3%	16 30	53.3%	73 120	60.8%
6月	69 145	47.6%	66 145	45.5%	61 145	42.1%	196 435	45.1%	6月	21 29	72.4%	22 29	75.9%	21 29	72.4%	13 29	44.8%	77 116	66.4%
7月	72 150	48.0%	59 150	39.3%	65 150	43.3%	196 450	43.6%	7月	24 30	80.0%	20 30	66.7%	19 30	63.3%	13 30	43.3%	76 120	63.3%
8月	51 150	34.0%	47 150	31.3%	43 150	28.7%	141 450	31.3%	8月	24 30	80.0%	15 30	50.0%	18 30	60.0%	14 30	46.7%	71 120	59.2%
9月	52 145	35.9%	49 145	33.8%	46 145	31.7%	147 435	33.8%	9月	21 29	72.4%	18 29	62.1%	15 29	51.7%	14 29	48.3%	68 116	58.6%
半期計	375 885	42.4%	339 885	38.3%	332 885	37.5%	1046 2655	39.4%	半期計	130 177	73.4%	119 177	67.2%	103 177	58.2%	87 177	49.2%	439 708	62.0%
10月	34 150	22.7%	31 150	20.7%	30 150	20.0%	95 450	21.1%	10月	13 30	43.3%	10 30	33.3%	9 30	30.0%	6 30	20.0%	38 120	31.7%
11月	71 145	49.0%	66 145	45.5%	69 145	47.6%	206 435	47.4%	11月	24 29	82.8%	21 29	72.4%	19 29	65.5%	15 29	51.7%	79 116	68.1%
12月	62 130	47.7%	64 130	49.2%	64 130	49.2%	190 390	48.7%	12月	24 26	92.3%	23 26	88.5%	20 26	76.9%	20 26	76.9%	87 104	83.7%
1月	59 130	45.4%	47 130	36.2%	54 130	41.5%	160 390	41.0%	1月	19 26	73.1%	18 26	69.2%	17 26	65.4%	15 26	57.7%	69 104	66.3%
2月	55 135	40.7%	57 135	42.2%	54 135	40.0%	166 405	41.0%	2月	18 27	66.7%	14 27	51.9%	14 27	51.9%	17 27	63.0%	63 108	58.3%
3月	63 150	42.0%	61 150	40.7%	61 150	40.7%	185 450	41.1%	3月	22 30	73.3%	16 30	53.3%	15 30	50.0%	14 30	46.7%	67 120	55.8%
半期計	344 840	41.0%	326 840	38.8%	332 840	39.5%	1002 2520	39.8%	半期計	120 168	71.4%	102 168	60.7%	94 168	56.0%	87 168	51.8%	403 672	60.0%
合計	719 1725	41.7%	665 1725	38.6%	664 1725	38.5%	2048 5175	39.6%	合計	250 345	72.5%	221 345	64.1%	197 345	57.1%	174 345	50.4%	842 1380	61.0%

令和3年度 自主事業報告書

施設名 老人福祉センター横浜市ユートピア青葉

事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
			募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
趣味の教室「ピラティス」	4-9月	12	20	154	60,000	24,750	84,750	有	※1200	5,000	60,000	講師謝金は修了後一括支出 ※ピラティス参加費用は保険料(65未 満は@1,850)
趣味の教室「ボイストレーニング」	4-9月	12	30	288	115,000	30,000	145,000	有	1,000	5,000	115,000	〃
趣味の教室「ファッションリメイク」	4-9月	12	9	78	60,000	9,000	69,000	有	1,000	5,000	60,000	〃
趣味の教室「楽しい英会話」	4-9月	12	17	161	60,000	34,000	94,000	有	2,000	5,000	60,000	〃
単発講座「マジック体験」	5月	2	10	13	0	0	0	無	0	0	0	
単発講座「元輝体操」	4-9月	6	20	88	62,840	0	62,840	無	0	5,000	60,000	講師謝金は修了後一括支出
介護予防普及啓発事業「健康プチNEWS」チラシ作成	9月	1		-	25,000		25,000				25,000	医師への執筆料
趣味の教室「元気ハマトレ」	10-3月	12	25	151	960	3,840	4,800	有	240	-	-	ケアプラザと共催。講師謝金は ケアプラザ支出
趣味の教室「やさしい工作」	10-3月	12	15		61,200	8,000	69,200	有	2,000	5,000	60,000	講師謝金は修了後一括支出
趣味の教室「脳エクササイズ」	10-3月	11	20	131	60,440	3,300	63,740	有	220	5,000	60,000	〃
趣味の教室「スマホを楽しもう」	10-3月	6	10	53	30,000	10,000	40,000	有	1,000	5,000	30,000	〃
介護予防普及啓発事業 「シニア世代のボディメカニクス」	11-12月	3	20	94	241,480	2,800	244,280	有	140	16,500	99,000	スポーツクラブ「サバス」体組成計の測定 と筋肉強化エクササイズ
		2								講師5,000 助手2,000	22,000	
介護予防普及啓発事業 「ライフキネティック」	1月	3	20	41	15,420	1,344	16,764	有	84	5,000	15,000	
単発講座「元輝体操」	10-3月	6	20	148				無	0	-	-	講師謝金は前期に計上

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

施設名 老人福祉センター横浜市ユートピア青葉

苦情対応状況報告

	年月日	内 容	対 応 結 果
1			
2		なし	
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

サービス向上及び経費節減努力事項報告

	実施時期	内 容	効 果
1	5月	消毒、検温の為、入口を一か所にして いたが新しく自動消毒・検温機を設置 し、駐車場側の入口も利用できるように した。	消毒、検温に支障をきたすことなく、車で来 館する利用者には、大変喜ばれた。
2	8月	トイレ便座消毒の為、便座クリーナー ディスペンサーを設置した。	利用者からも要望があり、安心して使用し てもらえるようになった。
3	10月	8月に発出された緊急事態宣言により、 横浜市指導のもと、9月1日以降の予約 を受付停止。そのため10月の部屋利用 が減少したため、人がいない場所での 空調、電気の電源をこまめに切ってい た。	昨年度より使用料を減らせた。
4	10月	機能回復訓練室について、広い部屋で 空気を循環させるため、大型扇風機を 設置した。	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防 止対策のひとつとして利用者から評価の声 があった。
5	3月	女子トイレの暖房便座が故障していた ため買い替えを行った。	気温が低い日も多かったため利用者から 喜ばれた。
6			
7			
8			
9			
10			

令和3年度 備品一覧

施設名 老人福祉センター横浜市ユートピア青葉

No	品名	形状・その他	単価(円)	購 入		廃 棄		増 減
				数量	年月日	数量	年月日	
1	体表面温度計付き消毒液オートディスペンサー		39,600	1	R3.6.11			増
2	ビジネスシュレッダー		57,380			1	R3.7.19	減
3	事務所ノートパソコン		79,200	2	R3.8.5			増
4	業務用扇風機		17,957	1	R3.11.8			増
5	サーキュレータ		14,080	1	R3.11.8			増
6	Wi-Fi		72,600	1	R3.3.25			増
7	Wi-Fi 設備		29,457	1	R3.3.25			増
8	書棚		14,894	1	R3.3.25			増

(注) 当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

令和3年度 修繕一覧

施設名 老人福祉センター横浜市ユートピア青葉

No	修繕年月日	修 繕 箇 所	金 額(円)	業 者 名
1	4月26日	1階女子トイレ 手洗い用混合栓カートリッジ交換費	13,621	三洋装備 株式会社
2	5月12日	B1階ボイラー施設内デジタル指示調節 計・センサー	174,460	アズビル 株式会社
3	5月14日	地下排水ポンプ2台交換工事	195,932	三洋装備 株式会社
4	8月16日	冷却塔ベルト・冷却水ポンプドレ ン配管交換(修繕)	60,390	株式会社 神奈川産業
5	9月20日	冷却水ポンプグランドハッキン交換	60,390	株式会社 神奈川産業
6	10月20日	駐車場インターホン親機交換工事	50,325	株式会社 富士ダイナミクス
7	11月22日	力率計交換工事	33,550	株式会社 ハマメンテ
8	11月26日	消火器の交換及び消防設備不 具合箇所の修繕	476,410	能美防災 株式会社
9	11月26日	直流電源装置精密点検	60,390	横浜日電工業 株式会社
10	12月8日	リソグラフ修理	20,868	理想科学工業 株式会社
11	12月15日	1階駐車場出入口庇補修	33,550	三洋装備 株式会社
12	12月22日	大広間 畳張替	447,700	株式会社 政和工業所
計			1,627,586	

令和3年度 委託内容一覧

施設名 老人福祉センター横浜市ユートピア青葉

No	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
1	4/1-8/31	エレベーター保守点検	81,359	株式会社エレテックコーポレーション
2	4/1-3/31	機械警備	177,144	株式会社KSP
3	4/1-3/31	空調保守点検業務委託	1,425,204	株式会社 神奈川産業
4	4/1-3/31	産業医	108,000	産業医 松井 一雄
6	4/1-3/31	自動ドア保守点検	62,269	株式会社 神奈川ナブコ
7	4/1-3/31	植栽維持管理	269,742	作庭マディストーン
8	4/1-3/31	電気工作物保守点検	134,871	株式会社ハマメンテ
9	4/1-3/31	日常・定期清掃業務	1,666,483	横浜ヒューマンサービス株式会社
10	4/1-3/31	利用者用北°ハ°フォームス*	39,600	株式会ミナト事務器
11	4/1-3/31	機密書類溶解処理、産業廃棄物	46,319	株式会社 早船
12	4/1-3/31	駐車場保守点検	221,430	株式会社 富士ダイナミクス
13	4/1-3/31	建築物・電気設備総合巡視点検	254,980	三洋装備株式会社
14	4/1-3/31	非常用発電設備疑似負荷試験点検分	449,570	能美防災(株)横浜支社
15	4/1-3/31	水道検査費	10,065	公益財団法人 神奈川県予防医学協会
16	4/1-3/31	事務所複合機保守	213,102	富士ゼロックス
17	2/1-3/31	エレベーター保守点検	40,260	フジテック 株式会社
18	4/1-3/31	ボイラー保守点検	46,970	株式会社 日本サーモエナー
19	4/1-3/31	害虫駆除	67,100	神奈川県有害生物防除協同組合
20	4/1-3/31	ルート回収	254,980	横浜市資源循環局

目標設定の視点	あ 計画内容及び運営目標	い 計画内容及び運営目標に対する実績	う 今後の取組(改善計画) 第29条第2項 38条第4項	自己評価
利用者サービス	<p>事業計画書</p> <p>1-2 地域の将来像に対する具体的取組</p> <p>ア・様々な年代の人が交流を持てる機会を提供し、老人福祉センターとしての相談機能を充実するとともに、併設の地域ケアプラザ（地域包括支援センター）と共有化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来館そのものが介護予防に繋がることに鑑み、利用者の尊厳を保ちつつ、いきいきと活動しながら自然な形で介護予防に取り組めるよう、「老人福祉センターらしさ」を意識した事業展開を行います。 ・区に一館という特性を生かし、様々な施設や機関と連携できるよう柔軟に取り組めます。 ・見守りや個別支援の視点を大切に、利用者の体調変化等にも気をつけ利用者が元気に活動を続けられるよう支援します。 <p>イ・地域ケアプラザが併設であるという環境を生かし、ともに協力・連携しながら地域の皆様の活動拠点となるよう温かみのある施設づくりを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『気づく、つながる、仲間を増やす“きづな”』を新たなスローガンに掲げ、各部門の業務内容を理解し連携を密にしつつ、制度改正等の情報や地域課題等共有し、事業実施等業務へ活かしていきます。 ・地域の皆様にとって、より身近な施設として親しまれるようPRに努め、いつでも誰でも気軽にお越しいただける施設づくりを進めます。 	<p>当館が、地域ケアプラザとの併設館であるという特性やメリットを最大限に活かし、老人福祉センターの役割や機能に加え、計画的な事業展開やサービス提供に努めています。</p> <p>特に、地域ケアプラザ各部門（地域活動交流、地域包括支援センター、生活支援、居宅介護支援、通所介護）と協力・連携し、施設全体で地域課題や地域ニーズを共有しながら施設の運営や各種事業等を実施しました。</p> <p>また、利用再開後の新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、前年度に行った消毒・換気の実施のための部屋利用の時間の変更、そして予約方法を窓口から電話の変更を継続し、感染拡大の防止に努めました。予約施設の事業のPRについて、広報紙やチラシ、ホームページに加え、ブログ等通じ、施設の機能やご利用方法、事業やイベント等について、適宜の情報提供をしました。</p> <p>趣味の教室や自主事業等の実施に際しては、来館のきっかけづくり、新しい趣味の発見や新規利用者の開拓、既存の登録団体の活性化に繋がる実施しました。</p> <p>(3月末現在来館者数 28,563人)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市より新型コロナウイルス感染症対策の方針が変更になった際には、随時利用団体に書面やブログで通知をいたしました。今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしっかり行ったうえで、介護予防や健康の維持・増進、見守りや個別支援活動の充実をより一層図り、もえぎ野センターを中心とした支え合いや助け合いの地域づくり実現に向けて、地域ケアプラザ、関係機関との連携を引き続き推進していきます。 	<p>A</p> <p>A</p>

利用者サービス	<ul style="list-style-type: none">・利用者やサークル同士のつながり、地域や各施設、関係機関・団体とのつながりを大事にし、「つながる場所」となれるよう働きかけを進めます。・新規の利用者の獲得に向け、事業内容をニーズ等に合わせ見直し、企画・実施します。・地域包括支援センターや地域活動交流部門と共催し、各部門の特性を生かし幅広い事業展開を目指します。		<ul style="list-style-type: none">・引き続き、コロナ感染拡大防止対策を万全に行いつつ施設運営を行っています。・利用者増と新規利用者の開拓を図るため、ご利用者のニーズを的確に捉え、魅力ある事業の企画・実施を実現すべく、他施設や関係機関との連携や情報共有を推進し、併せて広報・PR活動を強化していきます。	
---------	--	--	--	--

<p>業務運営</p>	<p>事業計画</p> <p>3-(1)館長及び職員の確保、配置</p> <p>ア 館長には、施設管理者として必要な経験のある管理職を配置するとともに、常勤職員は地域福祉や老人福祉センター・地区センターでの勤務実績のある職員を配置します。</p> <p>イ 常勤職員は法人内部の調整により、コミュニティスタッフは、地域の雇用の場となるよう公募により、できる限り地域の方を採用することにより、施設と地域をつなぐ役割を担います。</p> <p>ウ 経費削減も考慮しつつ、サービス低下を招かぬよう適材適所、適正な職員配置を行います。</p> <p>事業計画書</p> <p>4-(1)施設及び設備の維持保全及び管理・小破修繕の取組</p> <p>ア 利用者が快適、安心・安全に施設を利用いただけるよう、利用者のご意見を取り入れながら、市・区役所、併設の地域ケアプラザと連携し、施設の維持管理に努めます。</p> <p>イ 利用に支障が生じないよう、日常点検や定期点検を実施し、故障や不具合の早期発見・早期対応に努めます。また、施設・設備の長寿命化に向け、必要な施設・設備の改修や修繕を市・区等と協議しながら計画的に行います。</p> <p>ウ 特に緊急性の高い空調設備や高圧電力等に関わる修繕については、市・区等と連携・協力して計画的に取り組み、快適で、安心・安全なご利用環境の確保に努めます。</p>	<p>コミュニティスタッフの欠員の補充は、施設と地域をつなぐ役割を考慮し、地元から採用しました。また、OJTや通所による研修を行うとともに、組織的なノウハウやスキルの蓄積・継承に努め、引き続き、円滑な業務運営やサービス提供をしました。</p> <p>緊急雇用創出事業で2名を雇用し、館内の消毒、清掃業務に従事していただきました。</p> <p>施設の設備の経年劣化が徐々に進むなか、ご利用者の安心・安全を第一に日常点検・定期点検等を適切に行い、故障や不具合の早期発見に対応しました。8月にはエレベーターの改修工事、11月にはボイラーの交換工事を行いました（横浜市所管）。その際広報よこはま、施設広報紙等で工事日程を事前周知し、利用者の不便が最小限でおさまるように配慮しました。</p> <p>その他、快適で安心・安全な施設設備を維持するため、日々点検、補修の取り組みを継続しています。</p>	<p>・今後の修繕対応が必要な箇所についても、市・区、本会本部等と現状や緊急度、必要経費等を情報共有しながら、連携・協力のもとに対応を行っていきます。</p>	<p>A</p> <p>A</p>
-------------	--	--	---	-------------------

<p>業務運営</p>	<p>4-(2)事故防止体制・緊急時の対応及び防災に対する取組</p> <p>ア 朝・タミーティング等日常的にヒヤリハットを共有し事故防止に努めるとともに、法人内や他施設の事故情報を共有し、施設内の点検により事故等を未然に防止する取組を継続的・組織的に進めます。</p> <p>イ 事故等が発生した場合でも迅速・的確に対応できるよう「事故・事件等対応マニュアル」を整備し、業務運用するとともに、地震等大規模災害が発生した場合でも必要なサービスや業務が継続できるよう「事業継続計画（BCP）」を整備します。また、新規配属の常勤職員に対する施設への参集訓練を実施し、事業継続計画へ反映していきます。</p> <p>ウ 施設及び法人内、区役所との緊急連絡網を整え、防犯・防災時の連絡体制を整備します。また、災害時に備え、区から貸与された災害時優先携帯電話に加え、法人として、災害対応用電話（PHS）を運用しています。</p> <p>エ 地域ケアプラザ、青葉消防署等と連携した合同防災訓練を開催します。（年2回）また、職員の防災意識高揚のため「消防自主点検表」に基づく点検を毎日実施します。</p> <p>オ 「福祉避難所」としての役割が果たせるよう、防災備蓄物資の適切な保管管理や人員体制整備を区役所と連携し進めます。</p> <p>特に「福祉避難所」の役割や機能、運営方法等について、常勤・非常勤職員間で共有し、いざという時の取るべき行動を確認します。</p> <p>カ 地域防災拠点運営委員会が実施する地域の訓練等に参画し、日頃からの顔の見える関係づくりを進め有事に備えます。</p>	<p>スタッフによるチェックリストを利用した巡回や点検時の不備・不具合等のリスク情報を、朝夕、引継し、職員・スタッフ間で情報共有し、事故の未然防止の取組に繋げました。</p> <p>ご利用者の高齢化もあり、転倒や体調急変のリスクが高まる中、日々の見守りや声掛け、緊急時に迅速・適切な対応が、いつでも誰でも行えるよう職員の意識啓発、知識の向上等を積極的に進めるとともに、専門職を多く配置する地域ケアプラザとの併設館である良さを生かし、取り組みました。ヒヤリハットや他施設の事故情報を全職員・スタッフで共有し、再発防止や業務改善に繋がる取組を継続しました。</p> <p>また、「事業継続計画」を整備済みのほか、「事故・事件等対応マニュアル」の内容を見直し、改訂するとともに、緊急時連絡先一覧や職員緊急連絡網を常に最新の内容に更新し運用しました。</p> <p>結果として一年間を通じて事故は発生せず、安全な施設運営・管理ができました。</p> <p>職員による「消防自主点検」を始業時前に毎日実施するほか、防災備蓄物資を点検するなど、福祉避難所としての役割を果たせるように整備を進めました。</p> <p>11月24日（水）に、第1回目の防災訓練を利用者も参加して実施し、防災意識の啓発を行いました。（参加職員：20名）</p> <p>第2回防災訓練は 3月22日（火）に実施しました。職員16名参加のもと、能見防災担当者より、消火栓訓練等について学びました。</p>	<p>・重要なヒヤリハット事例については、区への報告、また職場内で検討を行い、原因および対策を徹底分析し、今後の事故やトラブルの防止、サービス向上に繋げていきます。</p>	<p>A</p>
-------------	---	---	--	----------

<p>業務運営</p>	<p>4-(3)利用者のニーズ・要望・苦情への対応</p> <p>ア 利用者アンケートを実施し、利用者のご意見やご要望を業務改善やサービス向上の取組に繋がります。また、その取組を「改善宣言」として利用者懇談会等で利用者へお知らせするとともに館内に掲示します。</p> <p>イ 館内にご意見箱を常設し、利用者からご意見・ご要望を受けられる体制を整備し、業務改善等に繋がります。また、センター委員会や利用者懇談会を開催し、ご意見をいただく場を設けます。</p> <p>ウ 本会の「苦情相談対応マニュアル」に沿い、施設内外に苦情受付体制を整え、利用者の苦情やご要望を真摯に受け止め、事業やサービスの質の向上に繋がります。</p> <p>また、法人内で発生した苦情対応事例を情報共有し、業務改善に繋がるとともに、地域での会合等でも出席者からご意見を聞き、情報シートにより共有し、事業や取組に反映します。</p>	<p>なお、災害用PHSのほか、区役所から配付された災害時優先携帯電話等を設置し運用していきます。</p> <p>また、発災時のご利用者取るべき行動や避難経路等を、館内放送や自主講座の開始時にお知らせする取組を実施しました。</p> <p>全職員が利用者のご意見・ご要望に真摯に向かいながら取り組むことを基本に、ご意見箱の設置や利用者懇談会、センター委員会を開催するなど、あらゆる機会を捉えご利用者のニーズや意見を把握し、業務改善やサービス向上に努めました。また、他施設も含めた苦情対応事例や地域に関する幅広い情報を組織内で共有し、事業等に活かすよう取り組みました。</p> <p>センター委員会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第1、2回ともに書面開催としました。貴重なご意見をもとに、あらゆる機会を捉えご利用者のニーズや意見を把握し、業務改善やサービス向上等、次年度の運営に役立てます。</p> <p>さらに、10月に利用者窓口満足度調査を行い、その結果を分析し、寄せられたご意見等をもとに改善宣言としてまとめ、館内に掲示しました。</p> <p>昨年度行った登録団体アンケート（利用者懇談会に代わるもの）の結果を集計し、センター委員会各委員、登録団体代表者等に送付しました。</p> <p>例年1月に開催する「利用者懇談会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を見送りました。</p>	<p>・ご利用者の意見・要望を集計・集約し、必要な改善の優先順位を作成するとともに、具体策実施とサービス向上に向けた検討を引き続き行っていきます。</p>	<p>B</p>
-------------	---	--	---	----------

<p>業務運営</p>	<p>4-(4) 個人情報保護・情報公開への配慮</p> <p>ア 個人情報の適切な取扱いについて、全職員に対し研修を実施するとともに、月ごとの各部門会議等においても、随時、適切な取扱いについて、注意喚起します。</p> <p>また、個人情報取扱マニュアルによるチェックリストを作成し、年1回以上点検を行います。</p> <p>イ パソコンは、パスワードの設定や盗難防止ワイヤーによる固定、持ち出し持ち込み禁止、データの一元管理など適切に管理します。個人情報ファイルはキャビネットでの施錠保管し、個人情報の発信や発送は、複数人で確認しながら適切に行います。不要な文書は溶解処理、シュレッダー処理を行います。</p> <p>ウ 理事会・評議会等の議事録を法人HPに掲載するとともに、閲覧用の事業計画書・報告書を設置するなど積極的に情報公開に取り組みます。併せて、行事予定表の館内外への掲出、広報紙によるPR、センター委員会による委員の方々への施設運営状況に関わる説明を行うなど、積極的に情報を発信します。また、情報公開請求には、本会規程に基づき適切に対応します。</p> <p>事業計画書</p> <p>5-(1)事業の実施、(2)施設の利用促進、(3)自主事業の計画</p> <p>地域の高齢者の「居場所・生きがい・仲間づくり」の支援を目的に多様な興味・関心に対応できるような講座を実施します。</p> <p>また、趣味・教養に限らず、様々な生活情報の提供や介護予防を視野に入れた講座を開催することで、情報発信の拠点とします。さらに、60代から80代まで幅広い利用者層があることから、年代によるニーズの違いを把握し、柔</p>	<p>施設運営上重大な苦情もなくまた軽易な要望事項については即時に対処し回答しました。</p> <p>本会の個人情報マニュアルの更新や3月に全社員対象に「自主点検アンケート」を行い、個人情報の収集・利用・保管・廃棄の各段階における適切な取扱いについて組織的に適切な運用を行っています。</p> <p>また、日々の始業・終業時のミーティングにおいて、個人情報のルールに沿った適切な取扱いがされているかを確認するとともに、施設運営に関わる情報や事業等を施設開示やホームページなど多様な方法により積極的に公開・開示するよう組織的に取り組みました。</p> <p>横浜市・青葉区の、コロナ禍における市民利用施設運営方針に基づき、生きがいや仲間づくり、健康づくりを目的に、ご利用者のニーズに合った各種事業を地域ケアプラザの各部門や地域の皆様、ボランティアの方々等と連携・協力しながら、事業を行いました。</p>	<p>・施設内での交流や仲間づくり、生きがいづくりの場の提供、また併せて、複合館のメリットを活かした介護予防や健康づくりに向けた取組や事業を、引き続き地域ケアプラザと連携・協力しながら推進していきます。</p>	<p>A</p> <p>B</p>
-------------	--	--	---	-------------------

<p>業務運営</p>	<p>軟な対応ができるよう他部門と連携を図ります。</p> <p>(1) 趣味・仲間・生きがいがづくり支援</p> <p>趣味を楽しみ、教養を高めることを通じ、仲間や生きがいがづくりの場、地域活動のきっかけを提供します。事業実施に際しては、60代前半の新規利用者から80代まで幅広い年齢層の多様なニーズに対応した講座等の事業を展開します。また、来館そのものが健康増進や介護予防に繋がることを、積極的にPRし、集客にも繋がるよう取り組みます。</p> <p>ア 趣味の教室の実施</p> <p>* 趣味・仲間・健康づくりを目的とした講座を実施します。 * 自主化するにあたり、部屋の有効利用も考え、OB化や既存団体へつなぎなど、活動の継続を支援します。</p> <p>【参加者目標】 1教室あたり7割以上の参加</p> <p>イ 歌声の広場</p> <p>* 大広間以外の個人で歌を楽しむ場、また居場所づくりを目的として開催します。 * 体力に不安のある常連の参加者が多いことから、必要に応じた情報提供を行います。</p> <p>【参加者目標】 年4回実施 1回あたり50名の参加</p> <p>ウ 社交ダンス団体交流会</p> <p>* ユートピア青葉、地域ケアプラザで登録の多い社交ダンス団体同士の交流の機会を持つとともに、施設利用ルールの周知を図ります。</p> <p>【参加者目標】 60名</p>	<p>・趣味の教室実績</p> <p>(前期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピラティス 19名受講 ・腹式呼吸でボイストレーニング 30名受講 ・ファッションリメイク 9名受講 ・楽しい英会話 17名受講 <p>(後期)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳エクササイズ 16名受講 ・スマホを楽しもう 10名受講 ・楽しい工作 4名受講 ・元気ハマトレ 16名受講 <p>・歌声の広場</p> <p>コロナウイルス感染拡大防止のため中</p> <p>・社交ダンス団体交流パーティー</p> <p>コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>・その他単発講座</p>	<p>新しい生活様式の下、幅広い年齢層の利用者や男性利用者が興味を引く講座を工夫し開催します。</p> <p>また、併設の地域ケアプラザの協力を得て介護予防普及啓発に努めます。</p>	<p>B</p>
-------------	--	--	--	----------

<p>業務運営</p>	<p>エ その他単発講座</p> <p>* バラエティに富んだ単発事業を企画・実施し、来館のきっかけづくりの提供、新規利用者の開拓、既存団体の活性化にも繋がります。</p> <p>【参加者目標】 各 10 名以上参加</p> <p>(2) 生活相談・個別支援</p> <p>利用者の高齢化が進むなか、職員やコミュニティスタッフによる、日常的な見守りの取組を引き続き推進します。特に地域包括支援センターの機能を有する地域ケアプラザを併設しているという特色やメリットを十分活かし、二つの施設が互いに連携・協力しながら、</p>	<p>介護予防普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健康プチ NEWS オールフレイルについて周知し、自身の健康を維持し介護予防となるため、「健康プチ NEWS」のチラシを作成し、館内、地域、区役所に配架しました。 9月 2000 部 ・ シニア世代のボディメカニクス (5 回) 11月25日(木)、12月2日(木)、12月9日(木)、12月16日(木)、12月23日(木) 体組成計の測定とポールを用いたポールルールウォーキングを行いました。 延べ 94 名 ・ ライフキネティック (3 回) 1月12日(水)、1月19日(水)、1月26日(水) 講師があるルールを説明し、その指示のとおり体を動かす脳トレ講座実施。 延べ 41 名 <p>・ 生活・健康相談 529 名</p>	<p style="text-align: center;">B</p>
-------------	--	---	--------------------------------------

<p>業務運営</p>	<p>相談や個別支援が必要と思われる利用者を、地域ケアプラザ等につなげる取組を積極的に行います。</p> <p>* 引継日誌のヒヤリハットの欄を活用し、利用者に対する気付きを共有します。</p> <p>* 生活相談カードを通じ、地域ケアプラザ等につなぐ取組を継続します。</p> <p>(3) 健康づくり</p> <p>利用者の健康づくり・介護予防、地域ぐるみの健康づくりのため、体操事業を継続して実施します。また事業の中で健康情報や生活情報の提供を行い、意識啓発に努めます。</p> <p>ア 申込み不要の体操（毎朝のラジオ体操、木曜日の元輝体操）を、体力レベル別に継続して提供します。</p> <p>イ 体操参加者へ地域包括支援センターの協力を得ながら情報提供を行うことで、健康づくり、介護予防の意識啓発に努めます。</p> <p>ウ 地域包括支援センターと共催により健康チェック（血圧測定等）の機会を設け、日頃からの体調等を気軽に相談できる場を提供します。</p> <p>エ 好評の「ADL体操」を自主事業化し、引き続き、地域の皆様の健康づくりを進めます。</p> <p>(4) 大広間開放イベント</p> <p>演芸の場だけでなく大広間をめざして、各種事業を実施します。広い和室の空間を生かした内容を工夫し行います。横浜市健康スタンプラリーに登録し、町ぐるみの健康づくりを進めます。</p> <p>* 「もえぎ野まつり」などを通じ、60歳以上の方以外にも場を提供します。</p>	<p>・健康開催（血圧）チェック コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>・ADL体操 現在は自主サークルとして活動。</p> <p>・元輝体操前期（6回） 4月15日（木）、5月20日（木）、6月17日（木） 7月15日（木）、8月19日（木）、9月16日（木） 延べ 88名</p> <p>・元輝体操後期（6回） 10月17日（日）、11月21日（日）、12月19日（日）</p>	<p>利用者の安心安全を確保しつつ、もえぎ野地域ケアプラザ、近隣地域団体等の協力を得て工夫をこらし、今まで行っていた事業を再開、また新しいイベントを開催します。</p>	<p>B</p> <p>C</p>
-------------	---	--	--	-------------------

<p>業務運営</p>	<p>* 「元輝体操」、「ギター弾き語り」のほか講座等を通じ、演芸以外の利用者が参加しやすい空間づくりに努めます。</p> <p>* 毎日の「ラジオ体操」を積極的にPRします。(再掲)</p> <p>(5) 地域開放事業</p> <p>老人福祉センター利用者の声のみならず、地域ケアプラザとの併設館の強みを活かし、地区社協・町内会・老人会のサロン等へ出向き、地域情報の把握や地域の声を反映し事業を行っていきます。また、地域ケアプラザと共催で、多世代交流や介護予防事業などを行います。</p> <p>ア 演芸大会</p> <p>* 大広間の利用者へ発表の機会を提供し、利用者の生きがいづくりを支援します。</p> <p>* 家族に大広間を見てもらうきっかけにもします。</p> <p>【参加者目標】 60名</p> <p>イ オータムフェスティバル</p> <p>* これまでの「夏の音楽祭」と「もえぎ野まつりの発表会」を統合し、新たにオータムフェスティバルとして、装いも新たに実施します。音楽系団体に対する発表の場を設けることで、日頃の活動により積極的に取り組めるよう、また目標をもって取り組むことで生きがいづくりを支援します。</p> <p>【参加者目標】 700名</p> <p>ウ もえぎ野まつり (ケアプラザと共催)</p> <p>* 地域ケアプラザと共催で、地域と一体となった開放事業</p>	<p>1月16日(日)、2月20日(日)、3月20日(日) 延べ148名</p> <p>後期は参加者を申込み制から自由参加制にし、実施の曜日を来館者の少ない日曜日に変更し、参加者が大幅に増加した。</p> <p>地域町内会の音楽会の会場として、機能回復訓練室を利用いただき、地域住民が交流する機会を作ることができた。</p> <p>演芸大会</p> <p>コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>オータムフェスティバル</p> <p>コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>もえぎ野まつり</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p>	<p>・コロナ禍の下で大広間の多角的利用方法を検討・実施していきます。</p> <p>・コロナ禍における「まつり」の実施の可否を検討していきます。</p>	<p>C</p>
-------------	---	---	---	----------

<p>業務運営</p>	<p>を実施します。活動発表やボランティアグループ・福祉団体によるバザー、地区社協ボランティア会によるサロンや映画会、高齢者疑似体験など地域関係団体と協力し実施します。</p> <p>*また、施設のPRや個人ボランティアのきっかけの場とします。</p> <p>【参加者目標】3,000名以上</p> <p>エ 地域ふれあい会（上谷本地区社協との共催） 地域の身近な施設として、地域の方と協力し誰でも気軽に参加できるような内容で住民の交流の場を提供します。</p> <p>オ 老人クラブとの連携 青葉区老人クラブ連合の「横浜シニア大学」会場としてセンターを利用していただき、老人クラブとの連携を図るとともに、センターの利用促進を図ります。</p> <p>(6) ボランティア活動支援（ケアプラザと共催）</p> <p>ア 園芸ボランティア支援 センター中庭及び外周の草花の手入れをしてくださる「ザ・ガーデニング」の活動を支援します。また、新規メンバーの加入促進を図ります。</p> <p>イ 障がい者支援ボランティアグループへの活動支援 障がいのある若者の就労支援を行っているボランティアグループの活動支援を行います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会場提供 横浜シニア大学 6月2日（水）～7月28日（水）（全8回） ・青葉区老人クラブ連合会機関誌「あおば」への広告掲載 ・毎月1回活動実施しました。 ・障がい者支援団体のジョブ・コーチによる活動（売店での就労支援等）を施設として協力 ・デイサービスへのユートピア青葉活動団体の情報提供及びコーディネート 		
-------------	---	--	--	--

<p>業務運営</p>	<p>ウ デイサービスへのボランティア支援 ユートピア青葉で活動する団体が、ボランティアのきっかけとして、もえぎ野デイサービスへ趣味活動を行う機会を提供できるよう、呼びかけを行います。</p> <p>(7) 広報活動</p> <p>ア 広報紙「ファイトもえぎ野」発行（ケアプラザと共催） 年6回奇数月発行予定 各2,500部 * 町内回覧にご協力をお願いするほか、区内地区センターや地域ケアプラザ、区民活動支援センターにも配架を依頼します。センターの周知とともに、事業や日頃の取組の様子を紹介します。なお、趣味の教室を中心としたユートピア青葉の情報に特化した特別版は、年2回青葉台連合の一部にも配布依頼します。</p> <p>イ ホームページによる案内 法人ホームページ、また青葉区ポータルサイト「あおばみん」により事業案内を定期的に行います。</p> <p>ウ ブログによる情報発信 平成25年度よりブログを開設しています。毎週更新していき、紙ベースの情報とは違った、写真入りの最新情報発信を行います。</p> <p>エ 月間カレンダーの活用 毎月、誰でも参加できる行事（体操や、親子の広場など）が一目で分かるよう、月間予定カレンダーを作成し、館内配布のほか、玄関外の掲示板に掲出及び配架し、開館時間外でも見るようにします。</p>	<p>・ 広報紙「ファイトもえぎ野」 5・7・9・11・1・3月発行</p> <p>・ ブログ 活動団体紹介（ケアプラザの団体と交互隔月） 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る施設利用のルール変更の案内（随時）</p> <p>・ 月間カレンダー （広報紙「ファイトもえぎ野」に掲載）</p>	<p>・ 引き続き、広報紙・ホームページ・ブログ等、広報活動の充実に努めます。</p>	<p>A</p> <p>B</p> <p>B</p>
-------------	---	---	---	----------------------------

	<p>(8) その他</p> <p>ア 実習生の受け入れ 看護学校の実習受け入れ等を予定しています。</p> <p>イ 近隣の小中学校の体験学習受け入れ ユートピア青葉の利用者世代の方が「講師」になって特技を生かせるような機会を作ります。</p> <p>ウ 図書の貸し出し（ケアプラザと共催） 地域開放の一環として、図書の館外貸出しを行います。飲食可能なフリースペースに図書を設置することから、居場所づくりの提供とも位置付けます。</p> <p>事業計画書</p> <p>6-1 環境への配慮 (1)、(2)、(3)</p> <p>ア 利用者に対するゴミの持ち帰り、紙の無駄使いをしないなど、身近なゴミの少量化に努めます。</p> <p>イ ヨコハマ3R夢を踏まえ、ゴミの分別やリサイクルに取り組むとともに、リサイクルペーパー等エコ商品の購入を推進します。</p> <p>ウ 部屋の消灯、適切な室内温度の設定、節水など温暖化防止に向け取り組みます。</p> <p>6-2 人権尊重への取組について 各種人権研修への参画をはじめ全職員が、日々人権感覚に磨きがかかるよう施設内全体の人権意識の維持・向上に努めます。</p> <p>6-3 中小企業への優先発注について 市条例を踏まえ、業務委託や物品購入等の発注に際</p>	<p>・受け入れ実績</p> <table border="0"> <tr> <td>県立衛生看護専門学校</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>昭和大学保険医学部</td> <td>20名</td> </tr> </table> <p>図書の貸出を継続実施</p> <p>すべてのご利用者にゴミの持ち帰りをお願いするほか、職員もゴミの分別や持ち帰りを積極的に進めました。</p> <p>また、施設内の節電や節水、リサイクル等エコ活動をポスター掲示等で推進しました。</p> <p>法人または区主催の人権研修に参加するなど人権尊重に向けた組織的な取組を推進し実施しました。</p> <p>物品購入をはじめ契約に関わる発注は、市内中小業者へ</p>	県立衛生看護専門学校	5名	昭和大学保険医学部	20名		A
県立衛生看護専門学校	5名							
昭和大学保険医学部	20名							

	<p>しては、市内中小業者への優先発注を第一に取り組みます。</p> <p>事業計画書 7 区で強化したい機能 (前記 1-2 地域の将来像に対する具体的取組に同じ)</p>	<p>の優先発注を基本に行いました。</p> <p>前述のとおり</p>		
--	--	--------------------------------------	--	--

職員育成	<p>事業計画 3-(2)職員の育成・研修 1,2</p> <p>ア 本会の「人材育成計画」等に基づき、職員やコミュニティスタッフに対する職場における日常的なOJT（実務を通じての教育・訓練）を推進します。また、新人職員がいる場合には、新人育成リーダー制度を活用し育成します。</p> <p>イ 法人全体で、経験年数に応じ実施する基幹研修や課題別研修等を受講し、研修成果を職場内で共有するとともに、人事考課制度を通じた人材育成を併せて行います。</p> <p>ウ 職場内における採用時研修、全体研修等を適宜開催し、職員の資質向上に努めます。</p>	<p>他施設のベテラン職員を呼び、コミュニティスタッフ全員参加の接遇研修を行いました。（1月）研修計画に基づく各種研修の受講や人事考課制度を活用し、計画的で実践的な人材育成に取り組み、円滑な業務運営やサービス提供が確保できるよう取り組みました。</p> <p>職場内の職員全体研修（6月・2月）においてコンプライアンス研修、人権研修、個人情報保護研修等を実施しました。</p>	<p>・コミュニティスタッフの研修を行い、接遇レベルの向上を目指していきます。</p>	A
財務	<p>8 収支計画及び指定管理料</p> <p>ア 質の高い業務を実施するため、地域貢献を考慮した人員配置と必要な人件費の確保を行うとともに、実績に基づいた収支計画とします。</p> <p>また、経費削減について、施設の長期的な安全性確保の観点から利用者への分かりやすい説明を心掛け、注意と協力のもと取り組みます。</p> <p>イ 経年劣化等による修理・改修対応が必要となっていま</p>	<p>収支計画については、細やかな経費節減の努力や工夫、併設の地域ケアプラザとの連携のもと、年間を通じた保守管理等、計画に沿った執行に努め、良好な施設の維持管理が出来ました。</p> <p>施設・設備の改修については、日々の点検に努めるとともに、ご利用者への影響度、緊急性や優先順位等を考慮し、市・区役所と協議しながら、取り組みました。</p> <p>また、施設管理業務や消耗品の一部について、法人で一括購入し、経費節減を図るとともに、「みんなの施設」</p>	<p>火災受信警報装置や事務所照明をはじめ、施設・設備の経年劣化等による故障や不具合が増加する傾向にあることから、市・区と日頃からの情報共有をさらに密にしていき、対応を行っていきます。</p>	A

<p>その他 （上記4つの視点以外の項目があれば追記）</p>	<p>すが、利用者の安全確保を第一に、緊急性や優先度を考慮し、地域ケアプラザや区役所と協議しながら計画的に対応します。</p> <p>ウ 法人内他施設と共通する業務委託について、法人本部にて一括入札を行うことで経費節減を図ります。</p> <p>エ 事業実施に際し、経費節減と地域の人的資源活用を考慮し、地域人材に講師依頼するなど工夫しながら取り組みます。</p> <p>オ 利用者の安心・安全、満足を最優先にハード面に加え、ソフト面のサービス提供も重視し、適宜適切な経費配分に努めます。</p>	<p>という意識醸成をめざし、図書管理や植栽の手入れを地域のボランティアのご協力を得ながら実施しました。</p>		
<p>利用者等の意見</p>	<p>前述の4-(3)利用者のニーズ・要望・苦情への対応に同じ</p>	<p>前述のとおり</p>		<p>B</p>

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載